

令和5年 清田区消防概況

令和6年1月発行

札幌市清田消防署

札幌市清田区

平岡1条1丁目2-2

☎011-883-2100

令和5年の清田区では15件の火災が発生し、令和4年と比較して3件減少しました。

火災の原因は、全市では「電気関係」「こんろ」「放火」がトップ3となっておりますが、清田区では「こんろ」が5件、「電気関係」が4件発生しています。

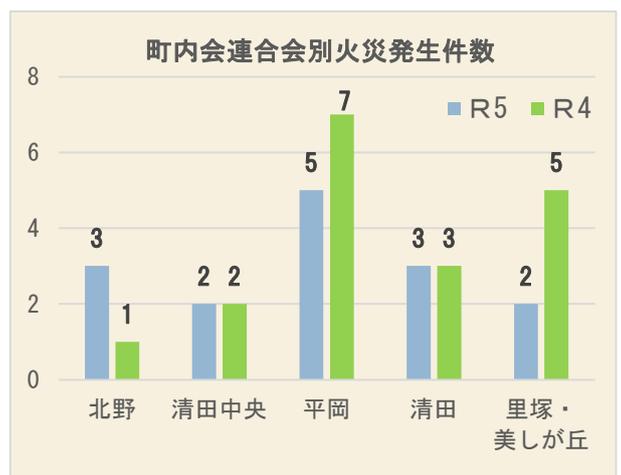
月別の火災発生状況について、例年ですと冬間に火災が多く発生しますが、全市では8月に多く火災が発生しました。清田区内では3月と4月の空気の乾燥する時期に火災が多く発生しました。

令和5年は、5月から新型コロナウイルス感染症が5類へ移行となり、火災予防普及啓発について予定通り出来るようになりました。

火災予防普及啓発のイベント時だけでなく、清田消防署の公式ホームページや地域企業と連携した広報を実施し、地域の皆さまに火災予防の情報を発信できるように取り組んでまいります。

主な原因別火災発生件数（上位5種） 単位：件

	清田区 は内数	電気関係	こんろ	疑い含む 放火	たばこ	ストーブ
R5	全市	92	68	46	34	26
	清田区	4	5	0	0	2
R4	全市	88	66	62	49	19
	清田区	8	0	0	0	1



清田区の 災害発生件数

令和5年の災害発生件数は令和4年と比較して、火災件数3件、危険排除件数85件減少し、救助件数は10件、救急件数は342件の増加となっています。

救助事案の状況

令和5年の救助出動は、多い方から順に建物事故（疾病や負傷によりドア等が開錠できず閉じ込められている）、火災（火災建物からの逃げ遅れ等救助）、交通事故となっています。

危険排除事案の状況

令和5年の危険排除出動は、多い方から順に救急活動支援（AED活動支援を含む）、自動火災報知設備等の作動に伴う出動、航空支援（ドクターヘリ等の離着陸支援）、危険物流出等（自動車事故による燃料漏れや建物に設置してある設備からの危険物の流出等）となっています。

救急出動の状況

令和5年の清田区内の救急出動件数で最も多いものは、急病（3,831件）、次いで一般負傷（927件）、交通事故（169件）の順となっています。

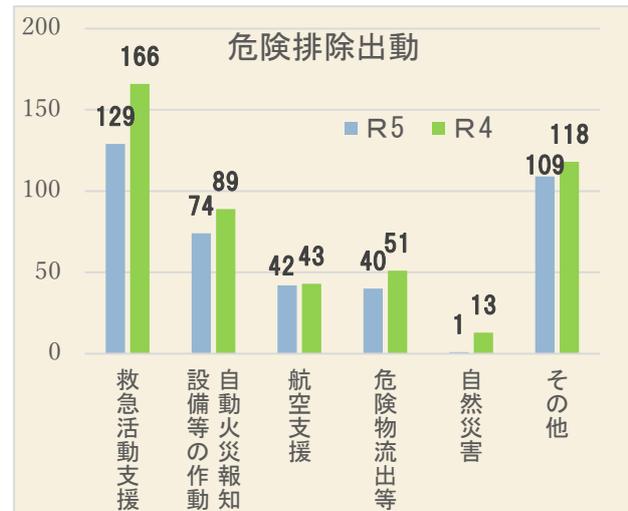
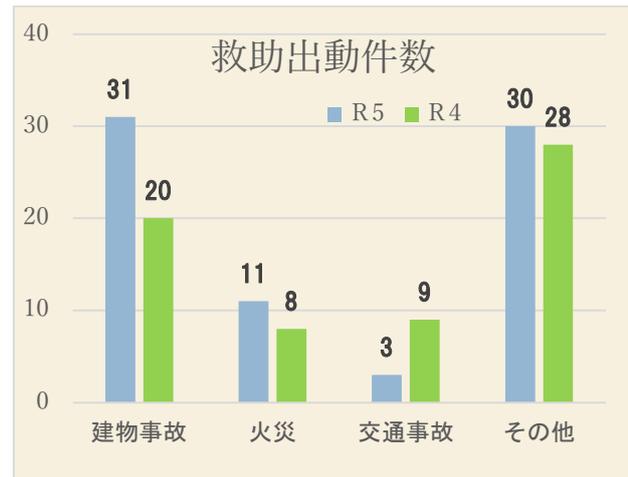
急病について267件増加、一般負傷について146件増加し、交通事故については6件減少しました。

※各表、グラフの令和5年の数値は令和6年1月1日現在の速報値です。

単位：件

	火災	救助	危険排除	救急
令和5年	15	75	395	5,562
令和4年	18	65	480	5,220
前年比	▲3	10	▲85	342

※ 危険排除とは、火災現象の見られない「非火災」、ガス漏洩事故、危険物の流出事象、救急活動支援などに消防隊が出動したものです。



単位：件

	令和5年	令和4年	前年比
急病	3,831	3,564	267
一般負傷	927	781	146
交通事故	169	175	▲6
自損行為	63	68	▲5
労働災害	36	37	▲1
加害	10	14	▲4
その他	526	581	▲55
合計	5,562	5,220	342

※「その他」には、転院、火災など含む

防火協力団体

清田区防火委員会

会長 河村 博 氏 (会員数 118 名)



5 地区の町内会連合会から推薦された委員で組織され地域住民の防火・防災思想の普及啓発等を図ることを目的として活動しています。



清田区少年消防クラブ協議会

会長 北川 洋一 氏 (5クラブ 88 名)



心身の基礎をつくるうえで重要な時期にある子どもに対し、正しい防火の知識を養わせることなどを目的として活動しています。



幼年消防クラブ(5 クラブ 264 名)

区内 5 つの幼稚園で結成されており、心身の基礎を作るうえで重要な時期にある年長児に対し、正しい防火の知識を養わせることなどを目的として活動しています。

